





### 大飛行成功

日本飛行隊に於ける大飛行成功の報告は、昨日の新聞に於いて、大々的に掲載された。飛行隊は、昨日、大々的に飛行し、大々的に成功した。飛行隊は、昨日、大々的に飛行し、大々的に成功した。飛行隊は、昨日、大々的に飛行し、大々的に成功した。

### 海軍財政假決定

土國議院が海軍財政假決定を通過した。海軍財政假決定は、海軍の財政を假決定した。海軍財政假決定は、海軍の財政を假決定した。海軍財政假決定は、海軍の財政を假決定した。

### 土軍艦引渡決議

土軍艦引渡決議は、土軍艦の引渡を決議した。土軍艦引渡決議は、土軍艦の引渡を決議した。土軍艦引渡決議は、土軍艦の引渡を決議した。

### 對露獨經濟修正

對露獨經濟修正は、對露獨經濟を修正した。對露獨經濟修正は、對露獨經濟を修正した。對露獨經濟修正は、對露獨經濟を修正した。

### 葡國勞農共和國

葡國勞農共和國は、葡國の勞農共和國を設立した。葡國勞農共和國は、葡國の勞農共和國を設立した。葡國勞農共和國は、葡國の勞農共和國を設立した。

### 漢堡海運業旺盛

漢堡海運業旺盛は、漢堡海運業の旺盛な状態を示した。漢堡海運業旺盛は、漢堡海運業の旺盛な状態を示した。漢堡海運業旺盛は、漢堡海運業の旺盛な状態を示した。

### 巴奈馬罷業終熄

巴奈馬罷業終熄は、巴奈馬罷業の終熄を示した。巴奈馬罷業終熄は、巴奈馬罷業の終熄を示した。巴奈馬罷業終熄は、巴奈馬罷業の終熄を示した。

### 露受領委員感激

露受領委員感激は、露受領委員の感激を示した。露受領委員感激は、露受領委員の感激を示した。露受領委員感激は、露受領委員の感激を示した。

### 廣東米麥禁輸

廣東米麥禁輸は、廣東米麥の禁輸を示した。廣東米麥禁輸は、廣東米麥の禁輸を示した。廣東米麥禁輸は、廣東米麥の禁輸を示した。

### 兩軍調停方電命

兩軍調停方電命は、兩軍調停方の電命を示した。兩軍調停方電命は、兩軍調停方の電命を示した。兩軍調停方電命は、兩軍調停方の電命を示した。

### 學位令改正

學位令改正は、學位令の改正を示した。學位令改正は、學位令の改正を示した。學位令改正は、學位令の改正を示した。

### 貸金改正

貸金改正は、貸金の改正を示した。貸金改正は、貸金の改正を示した。貸金改正は、貸金の改正を示した。

### 鮮鐵不出資に胚胎して

鮮鐵不出資に胚胎しては、鮮鐵不出資の胚胎を示した。鮮鐵不出資に胚胎しては、鮮鐵不出資の胚胎を示した。鮮鐵不出資に胚胎しては、鮮鐵不出資の胚胎を示した。

### 委任經營廢止乎

委任經營廢止乎は、委任經營の廢止を示した。委任經營廢止乎は、委任經營の廢止を示した。委任經營廢止乎は、委任經營の廢止を示した。

### 新領土の企業

新領土の企業は、新領土の企業を示した。新領土の企業は、新領土の企業を示した。新領土の企業は、新領土の企業を示した。

### 物價騰貴

物價騰貴は、物價の騰貴を示した。物價騰貴は、物價の騰貴を示した。物價騰貴は、物價の騰貴を示した。

### 京城工運調查

京城工運調查は、京城工運の調査を示した。京城工運調查は、京城工運の調査を示した。京城工運調查は、京城工運の調査を示した。

### 仁川取引成績

仁川取引成績は、仁川取引の成績を示した。仁川取引成績は、仁川取引の成績を示した。仁川取引成績は、仁川取引の成績を示した。

### 鮮鐵官營再現乎

鮮鐵官營再現乎は、鮮鐵官營の再現を示した。鮮鐵官營再現乎は、鮮鐵官營の再現を示した。鮮鐵官營再現乎は、鮮鐵官營の再現を示した。

### 京城製紙會社

京城製紙會社は、京城製紙會社を示した。京城製紙會社は、京城製紙會社を示した。京城製紙會社は、京城製紙會社を示した。

### 新設會社

新設會社は、新設會社を示した。新設會社は、新設會社を示した。新設會社は、新設會社を示した。

### 寸處

寸處は、寸處を示した。寸處は、寸處を示した。寸處は、寸處を示した。

### 人事

人事は、人事を示した。人事は、人事を示した。人事は、人事を示した。

### 公債

公債は、公債を示した。公債は、公債を示した。公債は、公債を示した。

### 私債

私債は、私債を示した。私債は、私債を示した。私債は、私債を示した。

### 株式

株式は、株式を示した。株式は、株式を示した。株式は、株式を示した。

### 債券

債券は、債券を示した。債券は、債券を示した。債券は、債券を示した。



外國の援助に依らざる線路

[illegible]

咸北 慶興郡廳調査

**張家庫倫間** 本報記者は張家口、庫倫を連結するもの(丙)鐵道は儀式法外人乘り又及縁起に付て何等の一定の習慣なし

**日營業仕務** (丁)葬儀は全部儀式に依る

▲剛なるも在家僧の新婦は牛車に乗るの慣習なりとす  
丁)葬儀は今より十年前迄は在家僧の著せたりし時は火葬にするを常としたりし其の後敢て土葬に改むる者ありけるこか ▲が實成佛分配の結果を見ることの好惡の感情が多き交つて居るこの説が多い

▲それだけ佛配について通知又は周旋の方には相當の注意を要する

**求貸家** 所有地無  
仁川山手町二丁目大最橋  
京城南山町二丁目新三井  
電話三三三三

陰曆四月八日同七月十四日同

西島殖範翁葬式  
▲新報記者會社中にも早く創立したのは西島殖範翁葬式で、その正確の計費を誰よりも早く立てたのは吾輩たる西島君一人である。

マの多すぎる點はなきに非ずやと思はれる

▲東邦の英理事は君が、して愛人か否か云々云々云々云々

醫折年を際しては在家俗の各々此の如く金庫を片付ける職務は、應々寺院に贈して其奉置したる爲に、食飯の移りたるを、供進風流の藝を記さるの慣習にして吾人側は春秋の兩季一月一日の一日最も宜し額は西島君一人である。

女給仕募々來  
朝鮮土木建築協會  
女中入用

於ても尙以上の祭祀を行ふは

[illegible]

本書は全世界に於ける露の利害を國別を以て記載し且つ主なる

**鶉**は  
副業の大王  
滋養の大王

京坂本町二丁目

京日案内

○草簾二万五

電話七貳番  
京城南山町二  
天眞埴内野田  
○外勤社員數  
外交に經驗有る方は高給採用  
京成長谷川町  
帝國公債支那社

店員數名入用

如多失有之右識  
 家庭內職工  
 希望者來函（請寄本報或市場部）  
 電話九四五號原商店。學出處處  
 水飴職工  
 名入

**三才丸**

年 人  
 齡 十 五 六 年 級 卒 業 程 度  
 京 城 黃 金 町 三 丁 二 九 一  
 大 陽 十 命 保 險 支 部

第五回明辨道塗

▼三十四銀行新株式提供

茲に資本金二千五百萬圓を倍額とし五千萬圓に爲せる筈にして、世間流行の増資の爲にす  
る會費は全く其費用を異にするものなり

増大に金融の達達は一日も遅く銀行に銀金の收貯を促す傾向を示し證券市場の活況の消息も銀行に傳へられ銀金に押さへる傾向を示すの瞭然たるを本邦第一流銀行の特長と見る所行例式を提出する所し亦銀行社會の要する所應せんが爲に外ならず希くは餘り微細の存する所を諒し此の附録御申上せんことを

▲募集要項▲

拾株 拾壹株又ハ拾九ニ等ノ端數ヲ附セザルコト)

第卅玖附司仕候  
大正九年三月  
印全安  
京城南大門通三丁目九十九番地  
李章魯商店證券部

10

圖書集成  
醫部全錄  
卷一百一十五

傾家蕩產の研究として中絶先生の名は公に知られてゐる。本書は如何なる素人にも鑑賞の出来る

[illegible]

雜誌送呈  
此際本畫街の方には「絶海の寶障」二冊多無  
送呈す、但し至急御申込みの方に限る

N

醫學用大瓶

岡山醫學博士  
野山壽學博士  
京都醫博士  
東京帝國大學附屬  
各地方國立醫院  
各藥房均有代售  
御採用

都立Fクトル  
實驗推挽

「【説明書】中越次第送呈」  
並に實地検査を以て證明あり  
應ずる五種の配合割合あり



下

德島縣出身者に告ぐ  
德島縣人發會式  
一日時  
三月十三日午後正七時  
會場 仁川宮町高野山院  
愛媛の土產で知られて

古貨病院

2



圖書集成案內查照

九州本線馬橋町玉さく良製造所  
専賣持許内





立派にきく

房

天  
氣  
豫  
報















三  
五  
二  
兄  
小  
孫

入口から出て来られまいである。  
龍子：はれに學校時代から活  
潑な所であつたので、斯うした危  
ない續演でも試されぬ事は無  
いであらう。

『未だ第六次：奴、自自動車の修繕  
で、外に出てゐるに違ひ無いが  
歸つて来るにしても表の方から  
だ。此方はその内裏手から出掛  
けようぜ』

南嶺：龍子は然う云つて、例の  
漢法煙を吹きながら、先きに居  
て居たの煙を奪つて出した。無難  
足音を恐んでゐる。

その次から龍子は降いて出た  
後から第三號も出た。これで  
は前後から龍子を抑へ附いてゐ  
るやうなものである。

又しても雙葉の所を通過した  
併しそれがこんな處だから分り難  
い無かつた。

やがて意の所に着いた。

唯、幸に龍が食ひ込むの巧  
み、龍に難き程の酒に己告しん  
だ。内地酒に成つて思つた。

如夫人が抱き倒した。そ  
は先に降りた、雙嶺小僧であ  
る。後から第三號は、其の體  
上で置いて、自分は兩腕  
ひく、降りて来た。

ひく、もう這て好い  
今度は龍子を中心に挟んで  
に第三號、右に南嶺小僧こ  
に挟んで歩き出した。

來る時に、龍次と運轉手  
に挟まれ歩いたのだ。その  
同じ鎖にして登家屋から出  
くのだ。

途中まで行くこ向ふから  
さすので、通過す鎖に  
龍子の難木林の中に隠れた  
話聲は第六次運轉手まで  
た。

「ちや、最う好いだらう。そ  
こで、お流しを」

◎津村兄弟商會

◎津村兄弟商會

啡壇

風に<sup>水</sup>濡の泣き寄る炬燵かな 哉  
 騒しき羽の聲や置炬燵  
 廻廊の軒に古果や冬の蜂  
 出帆の汽笛に覺めし炬燵かな  
 語らぬ<sup>魚骨</sup>炬燵出で立つ廊下

○ 無花子  
駄菓子店に這へ夕日や冬の蜂  
背を丸めて眠れる猫や置炬燵

母と兒の遊び暮る居る垣壁に  
枯れ菊に鈍き日影や冬の蜂  
繚に並め。自炊道具や置垣壁  
軒の干菜に多少の風や冬の蜂  
子猫抱きて兒の眠。居る垣壁  
掃帚の朽葉に居るや冬の蜂  
水ミがけし漆の蓮や冬の蜂

●	○
一七	一六
三十四	三十五

[illegible]

阿波十郎兵衛

[illegible]

一般實業家の參考雜誌(三十鎰、東京  
神田區美土代町二丁目學研究會)

「實業家」の發考雜誌(三十號)東京  
一般實業家の發考雜誌(三十號)東京  
神田區美土代町二樓(學研會)

△帝國議會解散の件  
帝國議會の解散の件は、第七條に於て、衆議院の解散を認むるも、議會の解散を認めず官廳御

後方



後方

所姓名 彦支なくば讀者の領分欄に  
掲載せられたし(希望生) △本町五丁

目撃者の朝臣老屋でハ殆ど晝夜間  
隠匿し竹垣を越てロユ〜ドン  
而もそれ程猛烈にハ益敷のて附近一  
帯不穏甚悪にて居る實に不快な者  
は猶更なる思ひにて居る此頃益々  
猛烈にロユ〜ドン〜なんん  
適宜に取締るゝことは出来ぬものや  
（稻荷原附近の聲）私ハ仕事中如何  
と氣が散つて専心之をなす事が出来

其上旅費日當達兩圓に於ても露支へ  
なくも實に不便で附口します（病院

一  
 二  
 三  
 四  
 五  
 六  
 七  
 八  
 九  
 十  
 十一  
 十二  
 十三  
 十四  
 十五  
 十六  
 十七  
 十八  
 十九  
 二十  
 二十一  
 二十二  
 二十三  
 二十四  
 二十五  
 二十六  
 二十七  
 二十八  
 二十九  
 三十  
 三十一  
 三十二  
 三十三  
 三十四  
 三十五  
 三十六  
 三十七  
 三十八  
 三十九  
 四十  
 四十一  
 四十二  
 四十三  
 四十四  
 四十五  
 四十六  
 四十七  
 四十八  
 四十九  
 五十  
 五十一  
 五十二  
 五十三  
 五十四  
 五十五  
 五十六  
 五十七  
 五十八  
 五十九  
 六十  
 六十一  
 六十二  
 六十三  
 六十四  
 六十五  
 六十六  
 六十七  
 六十八  
 六十九  
 七十  
 七十一  
 七十二  
 七十三  
 七十四  
 七十五  
 七十六  
 七十七  
 七十八  
 七十九  
 八十  
 八十一  
 八十二  
 八十三  
 八十四  
 八十五  
 八十六  
 八十七  
 八十八  
 八十九  
 九十  
 九十一  
 九十二  
 九十三  
 九十四  
 九十五  
 九十六  
 九十七  
 九十八  
 九十九  
 一百

[illegible]

おそろしい子宮病

[illegible][illegible]

一、處方を公開して客器に明記す

ミツワ家庭薬の種類と定価

(内地品外は關稅運賃を加ふ)

[illegible]

<b>一、製劑精確にして効力一定不變なり</b>		如何に純良の藥品を配合しても、其の製劑の効力が正確なればば藥性の性質がなり、應力の定まらなければならぬ。ミツワ家庭薬は、數百回に及ぶ製剤の経験の下に、精確に製劑するの點に至るから、製劑上の錯誤は勿論ある處には有てない。
<b>二、藥品純良にして中毒の危險無し</b>		名稱の同く藥品も、純良のものとは効力が強く而して毒害等々副作用が無い、然し不純のものとは効力が弱く往々中毒の危険を伴ふ。又多くの藥品中此の如く製劑業者の不純の製品を用ふるも、無きはずは過失を生じて危險である。然しミツワ家庭薬は長年以來、劇烈なる藥品を用ひてゐるから、車酔にあつても安全が無い。
<b>三、容器完全にして變質の虞無し</b>		經合邊方格的、製劑精確、藥品が純良であつても、紙瓶にして置くと、藥品は風化腐解して變質し甚有害となるが、ミツワ家庭薬は空気に接觸を用ひ何れも完全に封してあるから、其の中の藥料が空氣と化合して引續き進み、其のしたりとすることが無い、それに包裝が嚴重であり、外山や旅行のとき持参するのに至極便利である。
<b>四、内服藥は錠劑にして服用し易し</b>		總て藥劑には用ふる分量があつて居て、それよりも少ければ効能が無く、又多過ぎれば危險がある。然るにミツワ家庭薬の中の内服藥は錠劑にしてあつて、服用時の年齢に依り用ふる錠数が定められてゐる。天授量を手数無く目分量で取むような不適切のことも無い、苦い汁さか厭ふような酸味感もなく、服めるので小兒にも用ひ易く、飲して取むやうな面倒も無く、又混合によつて胃が弱くても嘔吐込むことが出来て甚だ便である。
<b>五、價廉低微にして永く保存に耐ふ</b>		ミツワ家庭薬は一錠の價格は箱に十分に入れてあるから、一日の價格は箱に十分に入ると思はれても、一回の日給計算すれば決して高くない。而して一回用ひ其の効力を保持して翌日は如何にか月日が経てもその効力に衰へることが無いから何時でも用ひ得る。畢竟廣く流通の須知である。平生ミツワ家庭薬を必らず備へて旅行の際にも携帯して、早速之を用ふるべし。

長良丸 三月十二日 午後四時出  
山木浦 大阪行  
大連丸 三月八日 五午出帆

[illegible]

本船出港一時前二稅關前四日  
客送迎船以テ旅客ノ送迎イ  
ハク候間御乗船在ハ可成同時刻迄  
浴如ニ御乗込被下度候

**北崎汽船出帆**

神代丸 秀吉丸	二月六日午後四時出
山木丸 下關丸	三月一日午後四時出

本館出帆時間一時間前二役續行ハ船客は候間御乗付以テ旅客ノ送迎イラスベク便順脚車ヲ在客ノ成兩時刻迄送附ニ郵金込込下底候

但シ濟州丸ハ船客ナキ場合獨り仙臺町一丁目電話五十五番處面會

元山、西湖、新浦、鹽津、清津、  
三山、門司、宇品、神戶、大阪、

**共同汽船出帆**  
 大連直行  
 第一 共同丸  
 第二 背島直行  
 第三 共同丸  
 取投店  
 元日 三井物産  
 二日 三井物産  
 三日 三井物産  
 四日 三井物産  
 五日 三井物産  
 六日 三井物産  
 七日 三井物産  
 八日 三井物産  
 九日 三井物産  
 十日 三井物産  
 十一日 三井物産  
 十二日 三井物産  
 十三日 三井物産  
 十四日 三井物産  
 十五日 三井物産  
 十六日 三井物産  
 十七日 三井物産  
 十八日 三井物産  
 十九日 三井物産  
 二十日 三井物産  
 二十一日 三井物産  
 二十二日 三井物産  
 二十三日 三井物産  
 二十四日 三井物産  
 二十五日 三井物産  
 二十六日 三井物産  
 二十七日 三井物産  
 二十八日 三井物産  
 二十九日 三井物産  
 三十日 三井物産

朝鮮郵船定期

[illegible]

江宗  
原信  
丸丸  
三月十一日  
三月八日  
青島行

社大電一四  
 阪一城番  
 商七取山  
 會〇廣出  
 社〇富南  
 等は門海  
 々商縣岸  
 建鐵前通  
 帯日松電  
 運本原一  
 輸の區〇  
 の製知店  
 の製知店